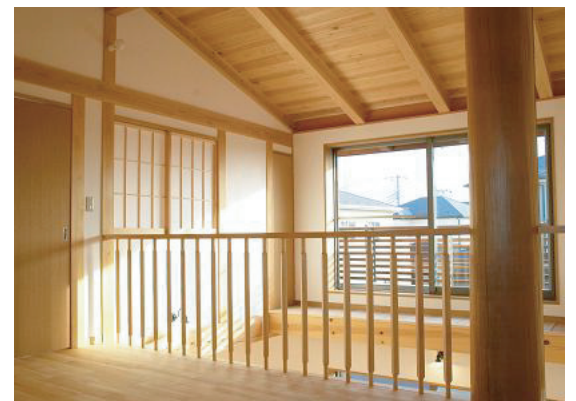


11月13日（土）冬を思わせるどんよりとした曇り空の下、船橋市T邸にて完成見学会を行いました。ご協力いただきましたお施主様、またお集まりいただきましたお客様、誠にありがとうございました。

こだわりの住まいづくり

今回ご協力いただきました船橋市T邸。大きな吹き抜けのあるシンプルな住まいとなりました。

なんといってもφ400の天竜杉の丸太柱は、存在感抜群です。上棟前にはお施主様に作業場へとお越しいただき、何本かストックしている丸太の中から、社長のお勧めの1本をご覧になり、決めていただきました。6寸の栗・杉柱、吹き抜けの松梁、2階天井の野地板や、漆喰仕上げの内壁による構造表しは、無垢の木の素材の良さを活かした住まいとなっています。



上/ 外観。外壁はフランス風漆喰のモノラル。左官仕上げです。

下/ 2階ホール・吹き抜け。南の大きな窓から、暖かな光が入ってきます。手摺も一本一本大工が造作しました。

左/ 見学会の様子。予約制のため、ゆっくりじっくりとご覧いただけました。

右/ 玄関収納。扉も含めて弊社大工による手づくりです。素材はナラ材。

昨年の冬から何度も現場見学会にお越しいただき、持井工務店の家づくりをご覧になり、ご理解していただきました。住まいづくりにおいて、自分達の求めている物事が明確だったお施主様。プランニングを終え、初夏には着工、翌月には上棟を無事迎えることとなりました。上棟時の事をよく覚えていただいているようで、当日は最高だった！基礎工事中は鳶屋さんは、暑い中本当に大変だったよねと、その時の喜びを思い出してはお話されるそうです。

当日の現場見学会にもお越し下さり、完成した住まいをにんまりと眺められていました。施主目線での住まいづくり、こだわりについて、色々とお話しもしていただきました。